

NASVAプレスリリース

国土交通省同時発表

平成29年10月26日

独立行政法人自動車事故対策機構

自動車アセスメント部 大谷、野元、鶴飼、小瀬

電話 03(5608)7584

03(5608)7587

平成29年度前期自動車アセスメントの評価結果を公表します！

～自動車アセスメントの結果を活用して、より安全なクルマを選びましょう～

自動車の衝突安全技術や被害軽減ブレーキ等の予防安全技術の安全性能評価について、平成29年度前期に試験を実施した車種の評価結果が今般まとまりました。衝突安全性能評価では、マツダ「CX-5」とトヨタ「C-HR」の2車種が最高ランクであるファイブスター賞（5★）を受賞し、予防安全性能評価では8車種中7車種が「ASV++」を獲得しました。

＜平成29年度前期自動車アセスメント評価結果のポイント＞

●衝突安全性能評価（208点満点）～衝突時の乗員や歩行者の安全性を評価～（別紙1参照）

- 乗用車3車種・軽自動車1車種の計4車種の評価を実施
- マツダ「CX-5」とトヨタ「C-HR」の2車種が衝突安全性能評価の最高ランクであるファイブスター賞（5★）を受賞

（得点順）

自動車メーカー	車種	評価
マツダ	CX-5	★★★★★
トヨタ	C-HR	★★★★★
トヨタ	ルーミー*	★★★★
スズキ	ワゴンR	★★★★



自動車が衝突した時の乗員や歩行者の安全性（200点）及びシートベルトの着用警報装置（8点）を5段階評価（1★～5★）し、208点中170点以上となった場合、ファイブスター賞（5★）を授与します。

*SCA（サイドカーテンエアバッグ）付の車種とSCA無の車種の2台の試験を実施しています。SCA付の車種は一部の試験項目において5★獲得の必要条件を満たしていないことから4★となっています。

●予防安全性能評価（79点満点）～事故を未然に防ぐ技術进行评估～（別紙2参照）

- 乗用車7車種・軽自動車1車種の計8車種の評価を実施
- 平成29年度より新たに「車線逸脱抑制装置」の評価を開始
- 8車種中7車種が「ASV++」を獲得

（自動車メーカー五十音順）

自動車メーカー	車種	評価
スズキ	ワゴンR	ASV++
スバル	レヴォーグ	ASV++
トヨタ	C-HR	ASV++
トヨタ	ルーミー	ASV+
日産	ノート	ASV++
ホンダ	フィット	ASV++
マツダ	CX-5	ASV++
三菱	アウトランダーPHEV	ASV++



被害軽減ブレーキ（対車両・対歩行者）、車線逸脱抑制、バックビューモニターの4つの試験の合計得点による評価を行い、79点中46点超となった場合、「ASV++」となります。

※各装置はドライバーを補助するシステムであり、万能ではありません。気象条件や周囲の環境、路面状態等によってはシステムが作動しない場合や十分な効果を発揮しない場合があります。

※評価結果の詳細については、以下のホームページでもご覧いただけますのでご参照ください。
独立行政法人自動車事故対策機構（NASVA）<http://www.nasva.go.jp/mamoru/index.html>



自動車アセスメント事業とは

国土交通省と独立行政法人自動車事故対策機構（NASVA）では、自動車等の安全性能の評価・公表を行うことによって、車に乗る人が安全な車選びをしやすいように、そして車を作るメーカーのより安全な車の開発を促進するために自動車アセスメント事業を実施しています。

自動車アセスメントは、予防安全性能評価（被害軽減ブレーキのような事故を未然に防ぐ技術の評価）、衝突安全性能評価（衝突時の乗員や歩行者の安全性を評価）及びチャイルドシート安全性能評価（前面衝突時のチャイルドシートの安全性等を評価）を行っています。

是非とも、車選びの際の参考としてください。



（対歩行者被害軽減ブレーキ試験の様子）



（予防安全性能・衝突安全性能・チャイルドシートの各評価結果のパフレット）



（前面衝突試験の様子）



（予防安全性能評価マーク）



（衝突安全性能評価
ファイブスター賞マーク）

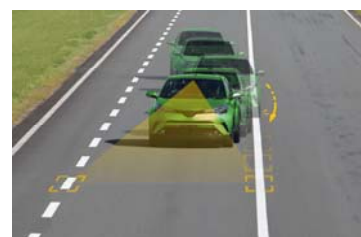


（ISO-FIX チャイルドシートマーク）

平成 29 年度新たに評価を開始した「車線逸脱抑制装置」について

車線逸脱抑制装置とは、自動車のカメラが車線の位置を認識して、車両が車線内を維持するようブレーキやハンドルにより車両の動きを制御したり、車線からはみ出そうになった場合やはみ出した場合に、車両を車線内に戻そうとする装置です。

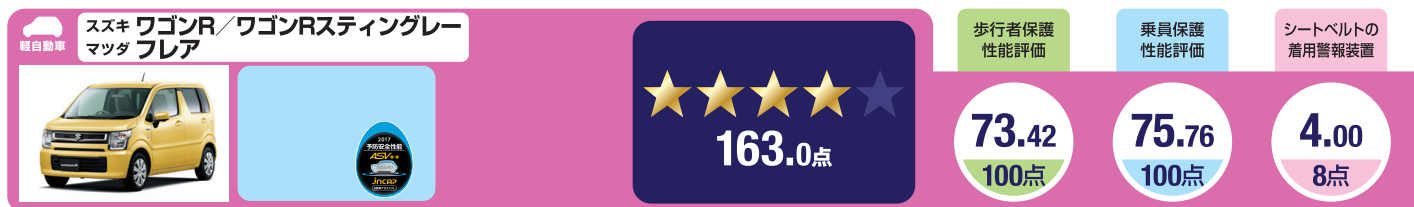
自動車アセスメントの試験では、車線逸脱量等を評価します。



（車線逸脱抑制装置のイメージ）

平成29年度前期 衝突安全性能評価結果

評価結果の見方



平成29年度前期 予防安全性能評価結果

評価結果の見方

車種名の色

軽自動車の場合は背景がシルバーになり、車種名が黒になります。

メーカー名
車種名

メーカー名

車種名



被害軽減ブレーキ

○対車両

Point

32.0 / 32.0

確認速度 10 ~ 60km/h

○対歩行者

Point

25.0 / 25.0

確認速度 10 ~ 60km/h

車線逸脱抑制

Point

16.0 / 16.0

後方視界情報

Point

6.0 / 6.0

ASV++
79.0 / 79.0

被害軽減ブレーキ

確認速度

被害軽減ブレーキ試験を実施した速度を示しています。

【総合得点の変更】

平成29年度から車線逸脱抑制装置の得点が変わり、総合点の満点が前年度の71点から79点に変わりました。

ASV++
ASV+

被害軽減ブレーキ試験と車線逸脱抑制試験、後方視界情報試験の総得点を記載しています。12点を超えると「ASV+」、46点を超えると「ASV++」が表示されます。

平成29年度から

「車線逸脱抑制」を追加。

車線逸脱抑制試験における逸脱量等による得点の総合計を表示しています。

スズキ

ワゴンR/
ワゴンRスティングレー

マツダ

フレア



被害軽減ブレーキ

○対車両

Point

32.0 / 32.0

確認速度 10 ~ 60km/h

○対歩行者

Point

12.9 / 25.0

確認速度 10 ~ 50km/h

車線逸脱抑制

Point

8.0 / 16.0

後方視界情報

Point

6.0 / 6.0

ASV++

58.9 / 79.0

スバル

レヴォーグ/
WRX



被害軽減ブレーキ

○対車両

Point

32.0 / 32.0

確認速度 10 ~ 60km/h

○対歩行者

Point

22.5 / 25.0

確認速度 15 ~ 60km/h

車線逸脱抑制

Point

16.0 / 16.0

後方視界情報

Point

6.0 / 6.0

ASV++

76.5 / 79.0

トヨタ

C-HR



被害軽減ブレーキ

○対車両

Point

32.0 / 32.0

確認速度 10 ~ 60km/h

○対歩行者

Point

20.4 / 25.0

確認速度 10 ~ 60km/h

車線逸脱抑制

Point

16.0 / 16.0

後方視界情報

Point

6.0 / 6.0

ASV++

74.4 / 79.0

トヨタ

ルーミー/タンク
ダイハツ
トール
スバル
ジャスティ



被害軽減ブレーキ

○対車両

Point

18.6 / 32.0

確認速度 10 ~ 60km/h

○対歩行者

Point

6.0 / 16.0

確認速度

車線逸脱抑制

Point

6.0 / 16.0

後方視界情報

Point

6.0 / 6.0

ASV+

30.6 / 79.0

日産
ノート



被害軽減ブレーキ

○対車両 確認速度 10 ~ 60km/h

Point 32.0 / 32.0

○対歩行者 確認速度 10 ~ 60km/h

Point 25.0 / 25.0

車線逸脱抑制

Point 16.0 / 16.0

後方視界情報

Point 6.0 / 6.0

ASV++

79.0/79.0

ホンダ
フィット



被害軽減ブレーキ

○対車両 確認速度 10 ~ 60km/h

Point 32.0 / 32.0

○対歩行者 確認速度 15 ~ 60km/h

Point 11.5 / 25.0

車線逸脱抑制

Point 16.0 / 16.0

後方視界情報

Point 6.0 / 6.0

ASV++

65.5/79.0

マツダ
CX-5



被害軽減ブレーキ

○対車両 確認速度 10 ~ 60km/h

Point 32.0 / 32.0

○対歩行者 確認速度 10 ~ 60km/h

Point 24.5 / 25.0

車線逸脱抑制

Point 16.0 / 16.0

後方視界情報

Point 6.0 / 6.0

ASV++

78.5/79.0

三菱
アウトランダーPHEV/
アウトランダー



被害軽減ブレーキ

○対車両 確認速度 10 ~ 60km/h

Point 32.0 / 32.0

○対歩行者 確認速度 10 ~ 55km/h

Point 17.2 / 25.0

車線逸脱抑制

Point 8.0 / 16.0

後方視界情報

Point 6.0 / 6.0

ASV++

63.2/79.0